



国際ロータリー2620地区

長泉ロータリークラブ

週報

【2024-2025年度】



発行/会長:川瀬 一隆 幹事:望月 義明
例会/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/財米山記念館ホール
事務局/〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

TEL・FAX: (055) 988 - 3070

E-mail:n-jimu@nagaizumi.com

https://www.nagaizumi.com/



財団法人 米山記念館と竜舌蘭

第1852回 例会 2025.2.5 wed

【内容】 向上イメージ委員会 会員卓話:市川明宏君



会長代理あいさつ

杉山 弘年

HIROTOSHI
SUGIYAMA

皆さんこんにちは。本日は川瀬会長が急用でお休みとなりましたので、私から代理の挨拶をさせていただきます。今日の例会メニューは「公共イメージ向上委員会」へお願いさせていただいております。市川委員長どうぞよろしくお願い致します。また、第2590地区クルマ同行会『クルマニア』メイキャップメンバーの皆さまも、最後まで本クラブの例会を楽しんでいただければと思いますので最後までお付き合いのほどよろしくお願い致します。さて、今日は急な代役となりまして何をお話ししようかと迷いましたが、私の本業が高齢者介護支援でありますので、現在の我々福祉業界を取り巻く環境や経営主体であります社会福祉法人のお話をさせていただきたいと思っております。私のところや伊東会員のながいずみホームさんの運営主体は、社会福祉法人であります。社会福祉法人は現在全国に2万人ありまして、ほぼすべての市町村に必ず1つはあると言われております。静岡県内には467の社会福祉法人があり、長泉町には8つの社会福祉法人がございます。町の広報にもたまに載せて頂いておりますが、その8つの法人間で「ながいずみ」 という連絡会を立ち上げおまして、人材確保や育成・防災等に関する合同研修会など年間を通じて行っております。それでは社会福祉法人とはどんな団体であるかを少し紹介いたします。社会福祉事業を行う民間の団体でありまして、その社会福祉事業を行うことを目的として社会福祉法に基づいて設立されている法人であります。社会福祉事業の分類としましては、第1種社会福祉事業と第2種社会福祉事業に分類されまして、高齢者、子ども、障がい者、生活困窮者など、さまざまな生活課題をもつ方がたの生活を24時間・365日支えるものであります。第1種社会福祉事業とは、利用者への影響が大きく経営安定を通じた利用者の保護の必要性が高い事業となります。主として入所施設サービスであり、経営主体は行政及び社会福祉法人が原則となります。特別養護老人ホーム、児童養護施設、障害者支援施設、救護施設等になります。第2種社会福祉事業とは、比較的用户者への影響が小さい事業で公的規制の必要性が低い事業、主として在宅サービスとなります。経営主体に制限はなく、株式会社やNPO法人などが運営することができて、例として訪問介護、デイサービス、ショートステイ等になります。社会福祉法人の地域での役割としましては、制度にとまらぬ福祉サービスの担い手でありまして、福祉サービス利用者だけでなく、地域に暮らす人びとの「生きる」を支えるため、地域ニーズに応える取組を実践して、新たな福祉サービスをつくり出すという役割もございまして、地域に暮らす人々が日常生活で感じている不安や悩みを見逃さず、大切に受け止め、そこから新たな福祉サービスをつくり出すという社会福祉法人ならではの役割の一つであると感じております。社会福祉事業の主たる担い手として事業を確実・効果的かつ公正に行っている非常に公益性の高い、非営利の団体でありますので税制の優遇を受けておりますが、その分は地域福祉へ還元することとなっております。

その全国2万の社会福祉法人のうち約8千法人が加盟している全国社会福祉法人経営者協会という業界団体組織の令和7年度事業計画の「基本姿勢」といたしまして、①社会福祉法人が主体性を持ち自律的な経営ができるようにしていくこと。②経営努力を活かすことのできる業界にしていくこと。③社会福祉法人としてより一層社会へ貢献すること。この3つを基本姿勢としております。次に「めざす社会福祉法人の姿」としましては、「地域共生社会の実現を主導すること」を掲げています。国が掲げている地域共生社会とは、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指すということでもあります。利用者の人権を常に尊重し、サービスの質向上への不断の努力を重ねるとともに、地域のさまざまな生活・福祉課題に積極的に対応することで地域共生社会の実現を主導します。また、非営利法人にふさわしいガバナンスと高い透明性を備え、時代を見据えた(中長期)経営計画に基づく主体性をもった自律的な法人経営を進めます。という、以上の部分をめざして行くこととなります。この全国経営協会の事業計画では、今現在の社会福祉法人を取り巻く厳しい環境が見えて参ります。各種施策の検証と経営実態の把握・分析等をもとに、社会福祉法人の経営基盤の強化と人口減少社会におけるサービス提供体制の維持等に必要提言・要望を行っていくこと。すべての福祉従事者の全産業と遜色ない水準までの賃金改善に向けて、社会福祉法人の経営状況と処遇改善施策の効果を把握・分析するとともに、報酬改定のあり方を含めた処遇改善施策の拡充について継続して提言・要望を行うこと。少子高齢・人口減少の影響や各分野の施策・制度の動向等を踏まえ、各種別施設・事業等の意義や果たすべき役割・機能と多角化・多機能化等の事業経営の方向性等に関する継続的な検討を進めていくこと。特に、介護分野における医療との連携や人員配置基準のあり方のほか、障害者支援施設等の入所施設と各種相談支援事業の社会福祉事業としてのあり方や位置づけに係る提言・要望を行うこと。水道光熱費、燃料費、給食費・委託費等の高騰に加え、建築費の高騰や人件費の上昇に関する経営課題について、現場の実態を把握し、国における積極的な補助・支援策の拡充とともに都道府県等におけるバラツキの解消に向けて、経営協組織が一体となった提言・要望等を継続すること。地域の福祉拠点を維持するために必要となる大規模修繕や老朽改築、建替等にかかる実態と課題をもとに、補助・支援策の拡充と多角化・多機能化や機能転換の課題となる補助金要件や資金使途制限等の緩和等に向けて提言・要望を行うこと。こうした数多くの課題について次年度に取り組みを進めていく計画であります。ただ、我々の業界だけでなく、特に物価高騰や人材確保については、どの業界も大変厳しい状況下だとも思われますので、他団体でも共通する課題は多数あると感じております。最後になりますが、これからも全国の社会福祉法人は、すべてのご利用者の皆様に、先ほどのような社会福祉法人が目指すべきものを感じていただけたらサービス提供を心掛けていかなければならないと思っております。また、すべての役職員が介護の専門職として、処遇改善加算金もご利用者の皆様から負担して頂いておりますので、質の高いサービス提供をもって、その対価をご利用者様へ還元をしていかなければなりません。これからも介護・福祉のプロとしてのプライドと自覚を持って、接遇も含めて、今後も地域になくてはならない社会福祉法人を目指して尽力して行きたいと思っております。長くならしたが以上で、会長代理あいさつに代えさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

出席報告

会員総数	出席計算に 用いた会員数	出席	出席率
20名	20名	16名	85.00%

出席免除会員欠 0名 MU 1名



【会員慶事】2月
(会員誕生日)

- ・渡邊 富夫 君
- ・伊東 康行 君

(会員誕生日)3月

- ・市川 明宏 君

「ロータリーの公共イメージ」とは、「私たち自身がロータリーをどう考えるか」だけでなく、「外部の人びとがロータリーについてどう感じているか」を含みます。「ロータリー」という名を知ってもらうことはもちろん大切ですが、それだけでは十分ではありません。ロータリーの活動とそのインパクトを理解してもらってはじめて、参加への関心生まれるからです。そのためには、ロータリーについてどう伝えるかがカギとなります。「ロータリーは、さまざまな国や文化、職業のリーダーをつなげ、交流を通じてアイデアを広げ、世界中の地域社会に変化をもたらすために活動しています」好ましい印象を抱いてもらう。公共のイメージは、私たちがロータリーについてどう語るか、また、どのくらい頻繁に語るかに左右されます。会員がロータリーについて伝えなければ、誤った情報に基づいてロータリーのイメージが形づくられ、そのせいでロータリーのイメージダウンやブランド力の低下につながる可能性があります。DEI(ディー・イー・アイ)企業経営において注目されている言葉で、「Diversity(ダイバーシティ)」「Equity(エクイティ)」「Inclusion(インクルージョン)」多様性や公平性を尊重し、誰もが受け入れられる包括的な組織や社会を実現しようとする取り組みを指す。Donald John Trump「差別や偏見のない社会を目指す」という目標に反対する人は(ほとんど)いないと考えますが、DEIを廃止したからといって、トランプ政権や保守派を「差別を容認している」と批判するのは間違いです。ここで問題になっているのは、「なにを公正とするのか」についての価値観の衝突です。トランプ大統領の就任を受けてウォルマートやメタなどの大企業が続々とDEIの方針を見直しているのは、実は企業にとっても都合だから、ということですか？多様性コンサル、にお金を払うのがバカバカしいことを企業はどうに気づいていたと思います。しかしこれまでは、やめたくても「キャンセル」がこわくてやめられなかった。国としての方針となったのだから、DEI推進の旗を下ろしてもいいゆる「キャンセルカルチャー」のターゲットにされなくてすむと理解していいの？「メディアの有効利用について」地域メディアでの情報発信ロータリークラブの活動が、社会に認知され、公共イメージ向上のためには、広報活動を継続的に行うことが重要です。以前の公共イメージ向上セミナーでは、放送局や新聞社「主要メディア」への広報活動の質を高めるための情報発信や関係構築方法について確認をしました。今回は、「地域メディア」の活用について、皆様と確認したいと思います。

地域メディアとは？

- ・全国や都道府県を対象範囲としているマスメディアとは異なり、一定範囲(エリア)を対象に情報発信している媒体である。
- ・都道府県を含む市区町村などの広義な範囲から、小学校区やマンション単位などの狭義な範囲まで様々で、一定範囲地域が対象であれば、電波/紙媒体/WEBを問わず地域メディアと呼ぶ。
- ・エリア限定の為、地域情報を中心に情報発信されているメディアといえる。自治体、地域飲食店、地域催事祭事などの情報が充実。



「SNSによる積極的な発信」情報発信 SNSとは何か『SNS』とは Social Networking Service(ソーシャルネットワーキングサービス)、つまり「社会的なネットワークを築くためのサービス」ただし『SNS』は主に日本で使われる言葉で、英語圏では『social media』が一般的です。情報収集はもちろん、誰もが情報発信者になります。企業においては宣伝、広報、人材採用などでも使われています。現在多様な『SNS』が登場しており、その特徴に応じて棲み分けが起こってきています。最近ではホームページを持たず『SNS』だけで活動する企業も登場しています。『SNS』とは Social Networking Service(ソーシャルネットワーキングサービス)、つまり「社会的なネットワークを築くためのサービス」ただし『SNS』は主に日本で使われる言葉で、英語圏では『social media』が一般的です。情報収集はもちろん、誰もが情報発信者になります。企業においては宣伝、広報、人材採用などでも使われています。現在多様な『SNS』が登場しており、その特徴に応じて棲み分けが起こってきています。最近ではホームページを持たず『SNS』だけで活動する企業も登場しています。現在多様な『SNS』が登場しており、その特徴に応じて棲み分けが起こってきています。SNS投稿に共通する大切なこと
目的を明確にすること
つながるアカウント数を増やすこと
投稿する頻度を増やすこと(理想は毎日)
投稿内容に注意すること
(著作権・個人情報・炎上するような内容)
クラブ内で担当者(担当チーム)を決めましょう
投稿時の注意点
新聞記事やテレビの画面を無許可のまま投稿しない
不確かな情報を発信したりリポストしない
RCに相応しくない内容を発信したりリポストしない
写真や映像に人物が映り込んでいる場合、必ず本人の許諾を取る
許諾を取れない場合は、特定できないよう人物にマスクをする
特に未成年の映り込みには注意をしてください
背景などにも注意する

Smile スマイル報告

- ・古澤 利夫 君(百合丘RC)
宜しくお願ひ申し上げます
- ・手塚 重仁 君(神奈川RC)
お世話になりました
- ・大野 勉 君(川崎麻生RC)
本日お世話になります
- ・北川 龍賢 君(神奈川RC)
本日は宜しくお願ひいたします
- ・親松 裕明 君(川崎百合丘RC)
本日は宜しくお願ひいたします
- ・佐藤 恵美 君(横浜ベイRC)
本日は宜しくお願ひいたします
とても楽しみにしていました
- ・村上 茂 君(横浜南央RC)
横浜から来ました
今日は宜しくお願ひいたします
- ・相原 喜代子 君(横浜日吉RC)
本日はとても楽しみに伺いました
宜しくお願ひ申し上げます
- ・阿部 央 君(川崎中原RC)
温かく迎えて下さりありがとうございます
ございます。本日は、どうぞ
宜しくお願ひいたします。
- ・佐川 信正 君(横浜日吉RC)
本日はクルマニア同好会で例会に
参加させていただきありがとうございます
ございます。どうぞ
宜しくお願ひいたします。
- ・渡辺 直昭 君(横浜鶴見北RC)
本日はおじゃまいたします。
宜しくお願ひいたします。
無理なお願ひ事を受け入れて
くださりありがとうございます。
- ・藤林 直美 君(横浜鶴見北RC)
本日は2590地区KURUMANIA
同好会12名にて例会にMUさせて
いただきます。
宜しくお願ひ申し上げます。
- ・伊東 康行 君
48歳を迎えました。これからも
宜しくお願ひ致します。
- ・渡邊 富夫 君
誕生日祝をありがとうございます。
16日のIM、宜しくお願ひします。
- ・市川 明宏 君
クルマニアの皆様ようこそ記念館へ
- ・前島 大一 君
クルマニア同好会の皆様
ようこそ長泉RCへ
IMも成功させよう！

第2590地区 クルマ同好会 『クルマニア』の皆様

- ・村上 茂 様 【横浜南央RC】
- ・相原 喜代子 様 【横浜日吉RC】
- ・佐川 信正 様 【横浜日吉RC】
- ・大野 勉 様 【川崎麻生RC】
- ・親松 裕明 様 【川崎百合丘RC】
- ・古澤 利夫 様 【川崎百合丘RC】
- ・阿部 央 様 【川崎中原RC】
- ・北川 龍賢 様 【神奈川RC】
- ・手塚 重仁 様 【神奈川RC】
- ・藤林 直美 様 【横浜鶴見北RC】
- ・渡辺 直昭 様 【横浜鶴見北RC】
- ・佐藤 恵美 様 【横浜ベイRC】

